

利用してみませんか

人にも環境にもやさしいバス

バスは未来の暮らしを支える大切な交通手段のひとつです。市内を走るバスには、さまざまな方が利用しやすくなるようなたくさんの工夫がされています。また、新型コロナウイルス感染症の予防対策もしっかりされているため、安心して利用できます。**問 交通事業推進課 ☎724・4261**

意外と知られていない、バスの魅力

バスには、子どもや高齢者の割引、通勤利用者とその家族にもお得な環境定期券などさまざまなサービスがあります。バス車両も、高齢者や足の不自由な方にやさしいノンステップバスや、一度にたくさんの人が乗車できる連節バスなど、色々な種類のバスが走っています。



バスを利用することのメリット

- ▶バス停まで歩くことで、健康維持につながる
- ▶車の交通量が減ることで、渋滞緩和や交通事故減少につながる
- ▶自家用乗用車を購入・維持するより費用が抑えられ、家計にも優しい

バスの利用者が減ると、未来の生活はどうなるの？

- ▶利用者の少ない路線の縮小や廃止が進み、移動の際、今以上に自家用乗用車などに頼らないといけなくなる可能性がある
- ▶運転免許証を返納した高齢者などが気軽に外出しづらくなり、健康状態の悪化や地域のつながりの希薄化などが生じる可能性がある

バスを今後も継続して利用することが、公共交通を支えて維持することになり、今だけでなく将来的な移動の便利さや安心へとつながります。

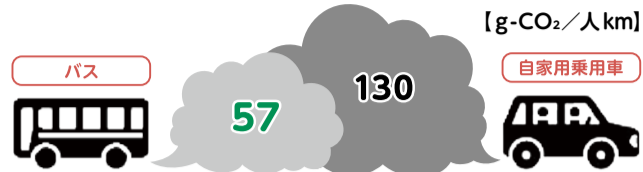
こんな取り組みを/ご存じですか？ 支え合い交通

町内会・自治会や福祉団体の皆さんが、地域の方々の移動を支える担い手として連携する取り組みが市内各地で進んでいます。鶴川団地では4人乗りの電動カート、成瀬の鞍掛台では福祉車両の空き時間を活用して、買い物など近場の外出を支援しています。



1人を1km運ぶ際のCO₂の排出量 (2019年度)

一度で多くの人を運べるバスを自家用乗用車の代わりに利用すれば、みんなの移動がより環境に優しくなります。

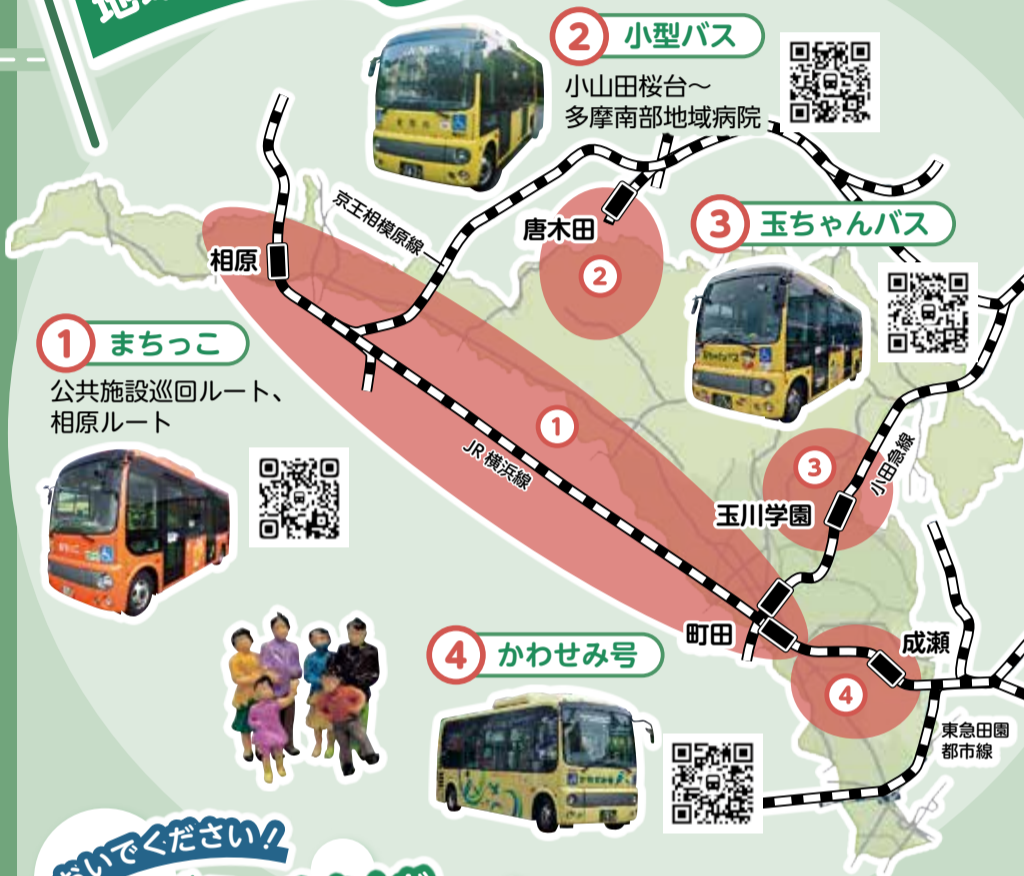


バスのCO₂排出量は、自家用乗用車に比べて**半分以上**

国土交通省HPのデータに基づき作成

地域で活躍するバス

各二次元バーコードから運行経路等がご覧いただけます。



おいでください！ バスにちなんだイベントいろいろ

開催時間等の詳細は市HP(右記二次元バーコード)でご覧いただけます。



「バスの絵」展示

約120人の市立保育園児が描いた絵を、「まちっこ」と小型バス(小山田桜台～多摩南部地域病院)の車内に展示します。

展示期間 10月18日(月)～12月24日(金)

※①～③のイベントでもバスの絵を展示

① つながる・つなぐれ! のりものえほん展

バスや地下鉄、新幹線やフェリーなど、人と人、街と街を“つなげる”乗り物の魅力を絵本原画で紹介しています。

開催期間 10月3日(日)までの開館日

会場 町田市民文学館



② 「バスや乗り物の本」特集

バスや乗り物をテーマとした本が4階の特集コーナーにたくさん集まっています。

開催期間 10月13日(水)までの開館日

会場 中央図書館

③ 「バスの日」企画展示

バスの豆知識に関するパネル展示やクイズコーナーなど。来場者の方には特典もあります。

開催期間 9月21日(火)～10月1日(金)(土・日曜日、祝休日を除く)

会場 市庁舎1階 イベントスタジオ



今も未来も大切に
町田市のSDGs

